

《パネル討論》

SPAMメール対策の現状と課題

チェア: 中村 素典@京都大学

2003/7/25

JANOG12@さっぽろ

スパムとは？

■ SPAM

- ◆ Hormel Foods Corporation の食品のCM
- ◆ <http://www.spam.com/>

■ spam (小文字にしてね)

- ◆ 受け取りたくないメール
 - ☞ 受信者の興味等に関係なく無差別に送られてくる
 - ☞ 違法なものも
- ◆ Unsolicited Commercial Email (UCE)
- ◆ Unsolicited Bulk Email (UBE)
- ◆ 1997年頃から対策が必要に

どんどん増えるスパム

■ 宣伝コストがやすい

- ◆ 3rd party relay (踏み台)を使えばなおさら
- ◆ 便利なツールがある

■ 宛先リストの収集・流通が容易

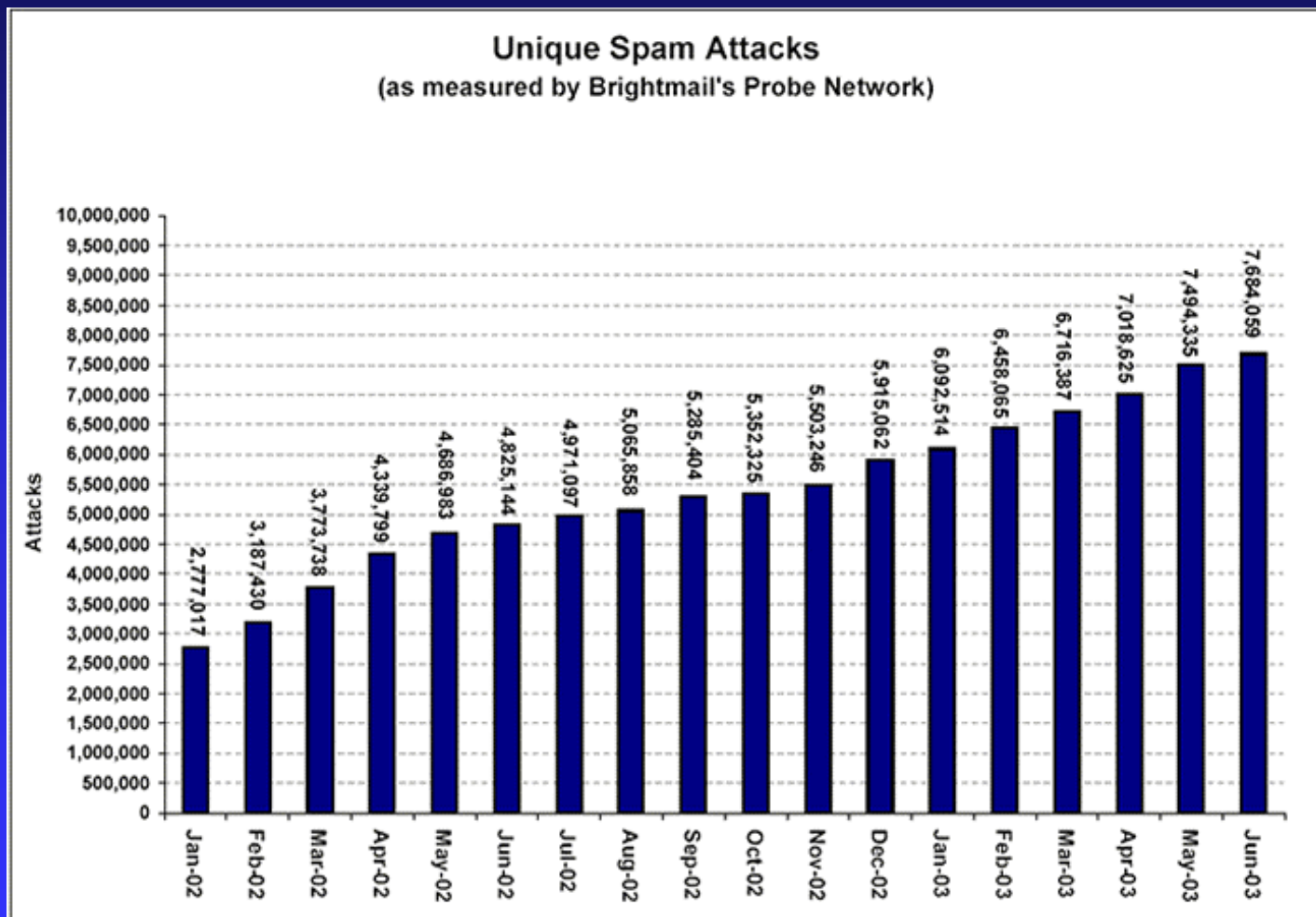
- ◆ 「不要だ」と返信しても止らない(増える)ことも

■ インターネットの匿名性

- ◆ 嘘の発信者情報でも届く(チェックよけ技術)
- ◆ 返事がいらぬ
 - ☞ エラーメールは欲しくない
 - ☞ 本文のURLにアクセスを期待

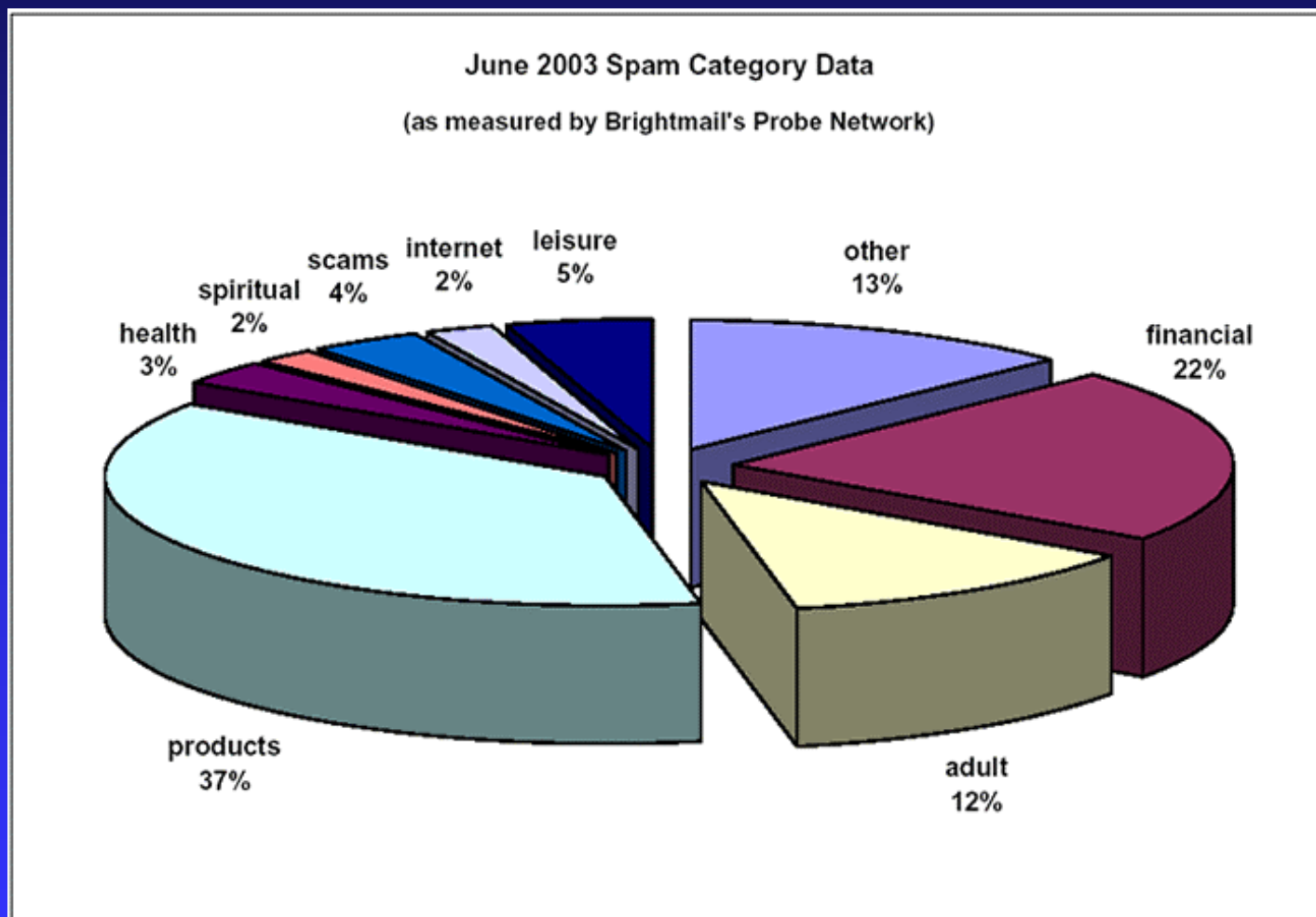
参考: スパムの増加の状況

(<http://www.brightmail.com/>より)



参考: スパムの種類と割合

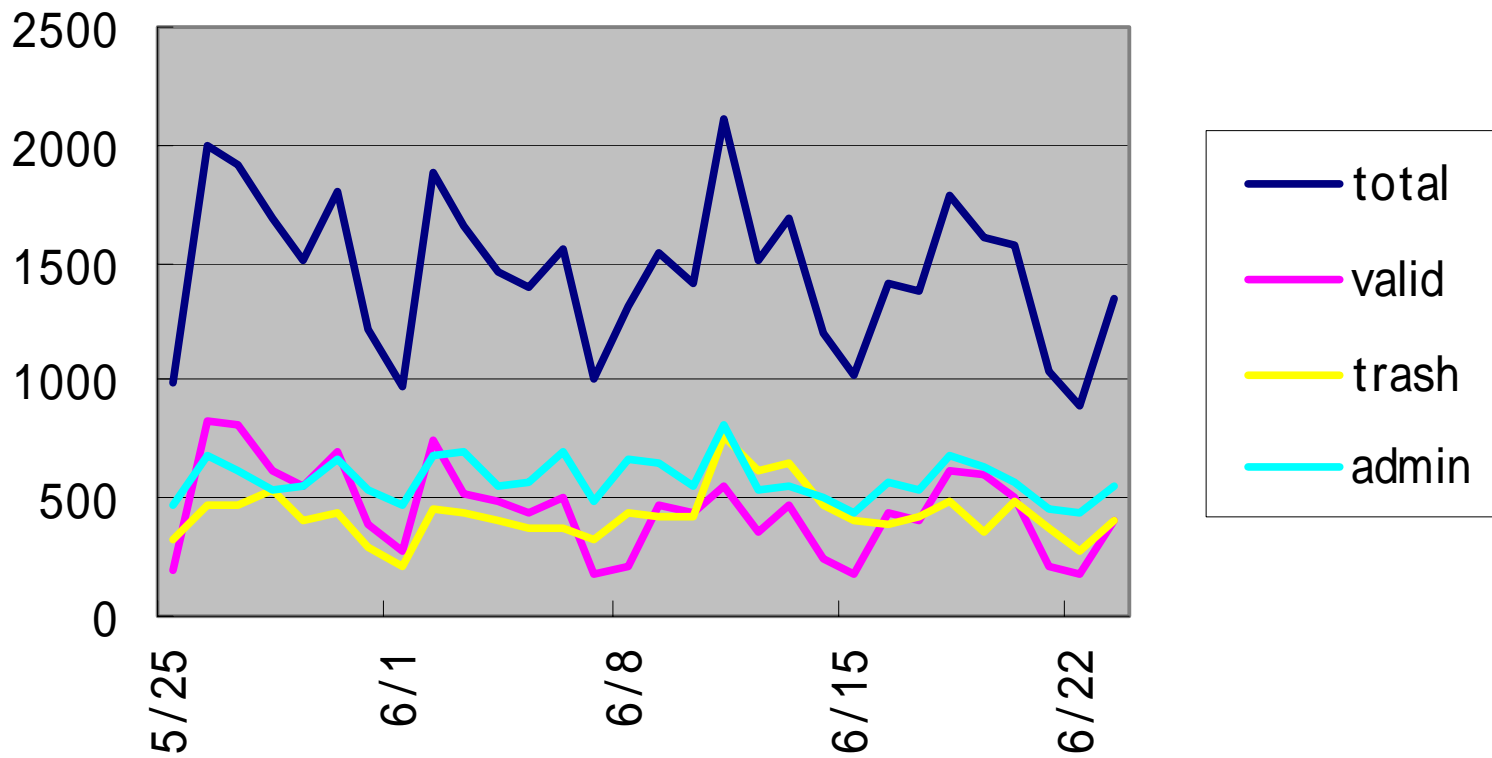
(<http://www.brightmail.com/>より)



SPAMはなぜ嫌われるのか

- CPU, ネットワーク、ディスク資源の浪費
- メールの読込・振分け・削除の時間の浪費
 - ◆ すぐにメールボックスの受信限界に達する
 - ◆ **重要なメールの見落とし!**
- 踏み台(第三者中継)、なりすまし問題
 - ◆ エラーメールの集中・処理、苦情処理
 - ◆ 悪評が立つ(不利益)
 - ☞ 正当なメールが受け取ってもらえなくなる

実際に届くメールの数(私の場合)

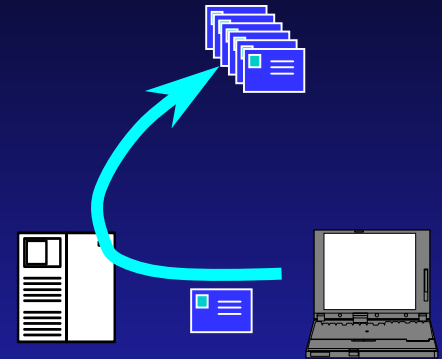


ちょっとアンケートをとってみましょう

- 一日に届く個人宛のメールは数百程度
 - ◆ 1000を超えることもある
- 一般ユーザとしてスパムに困っている
 - ◆ 何らかの対策をしている
- システム管理者としてスパムに困っている
 - ◆ 何らかの対策をしている
- 対策をしたことが逆に問題になったことがある

スパム対策

- 3rd party relayの防止
 - ◆ ウィルスチェッカとの併用時に注意
- DNSによる発信アドレス確認
 - ◆ 不安定な相手だと受けとれないことも
- ブラックリスト・サービス(1999頃～)
 - ◆ 重要なメールが届かない
 - ☞ サイト単位 / 個人単位 (誰が利用の可否を決めるのか)
 - ◆ 品質問題、対応速度問題、確認方法問題
 - ◆ 巻き添え問題、訴訟問題
- さらに...



パネリスト紹介

- 北野 利治 (ディープロソフト株式会社)
 - ◆ SPAM対策ソフトの現状
- 安東 孝二 (東京大学 情報基盤センター)
 - ◆ 大学におけるSPAM対策
- 山井 成良 (岡山大学 総合情報処理センター)
 - ◆ 発信者詐称問題への対策

